

## 編集 後記

東南アジア諸国で環境と健康に関する調査をする過程で現地の保健・公衆衛生担当者と話をすると、日本とは保健・医療システムだけでなく、人々の健康に対する概念や、健康的な生活を送るための行動が、大きく異なることに驚かされます。そして、現在起こっている環境汚染とそれに起因する健康被害について、日本の過去に起こった公害の経験からの助言を求められることもしばしばあります。残念ながら、過去の公害を直接経験することのなかった私はその場ですぐには答えられず、それを経験した先生方にお話を伺ったり過去の論文をさかのぼることにより、初めて日本で行われた取り組みの詳細を知ることになるのですが。

本号では、今の日本が直面する課題、特に高齢化に付随する問題にどのように取り組んでいくか、限られた医療・保健の資源をどのように活用していくかについての分析結果が示され、貴重な経験が紹介されています。これらの課題は、人口構成や経済状況の異なる他の国々のものと重なるところは少ないでしょうが、今後、日本と同様な課題を抱えた時に、貴重な知見になるのではないのでしょうか。今後はさらに翻訳技術が（人口知能などにより）発達するでしょうし、言語の違いは、それほど知見を共有する障壁とはならないでしょう。そうになると、言語は何であれ、地域の貴重な取り組みを検索できる記録として残すことが、ますます重要になるのでは、と感じています。

(上田佳代)

### 次号予告 (第65巻・第4号)

#### 原 著

東日本大震災における軽度身体的外傷と心理的苦痛の関連：七ヶ浜健康増進プロジェクト

……………成田 暁, 他

人口動態統計に基づく東日本大震災後の自殺死亡数：岩手県・宮城県・福島県の沿岸部と沿岸部

以外の推移……………眞崎直子, 他

#### 資 料

ベトナムの非感染性疾患対策の現状と課題

……………服部希世子, 他

DPC データを用いた脳卒中・急性心筋梗塞発症把握の可能性の検討……………柿崎真沙子, 他